

2017年度のきき酒日本一を決定する国内最大級かつハイレベルな大会
「第37回 全国きき酒選手権大会」を開催しました！

- ◎きき酒日本一：熊本県の羽矢 治郎(はや じろう)さんに決定
- ◎地元の意地をかけた団体の部：高知県が2連覇
- ◎大学対抗の部：東京大学、大阪大学の東西一騎打ちの末、東京大学が優勝
- ◎海外の方もきき酒チャレンジ！ インターナショナルの部：アメリカが席卷



大会の様子

左から、団体の部、個人の部優勝者

上から、大学対抗の部、
インターナショナル部門入賞者

日本酒造組合中央会（東京都港区：会長 篠原成行）は、2017年10月27日（金）にアマチュアのきき酒日本一を決める「第37回 全国きき酒選手権大会」を開催。全国各地の厳しい予選を勝ち抜いた70名が出場し、きき酒日本一の王座を目指す「個人の部」と、地元のプライドをかけた県対抗の「団体の部」（35都道府県）で頂点をかけて戦いました。「個人の部」は熊本県の羽矢 治郎（はや じろう）さんがきき酒・筆記試験ともすべて満点できき酒日本一に輝き、「団体の部」は高知県が悲願の二連覇を達成しました。

また、若者や外国人の方にも日本酒の美味しさや日本酒文化の楽しさに触れてもらおうと、特別枠として「大学対抗の部」（12大学24名）と「インターナショナル部門」（8か国18名）も同日に開催。「大学対抗の部」は東京大学と大阪大学の東西対決の結果東京大学が優勝し、インターナショナル部門はアメリカが上位3名中2名受賞するなど、本大会での存在感を示しました。

=====

＜＜大会結果＞＞ ※敬称略

- 個人の部
 - 優勝：熊本県 / 羽矢 治郎（はや じろう）
 - 準優勝：埼玉県 / 安島 千鶴子（あじま ちづこ）
 - 第三位：高知県 / 小田 雄也（おだ かつや）
- 団体の部
 - 優勝：高知県
 - 準優勝：京都府
 - 第三位：鳥取県
- 大学対抗の部
 - 優勝：東京大学
 - 準優勝：大阪大学
 - 第三位：新潟大学
- インターナショナル部門
 - 優勝：デビッド チーク（アメリカ）
 - 準優勝：イ リン（台湾）
 - 第三位：ジェシカ コズカ（アメリカ）

